

Y 日本史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷ついたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文1～3を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 7世紀半ば、中央政府は、蝦夷の居住していた日本列島の日本海側に湊足柵や磐舟柵などを設け、支配領域を拡大させた。780年には、帰順していた蝦夷の豪族（イ）が乱を起こし、陸奥国府で鎮守府のあった多賀城をおとし入れるなど、東北地方では長く戦争が続いた。これに対し桓武天皇¹⁾の治世期、征東大使に任ぜられた紀古佐美は大軍を進めたが、789年に蝦夷の族長の1人（ロ）の抵抗により大敗した。802年に、（ロ）は帰順し、鎮守府は多賀城から（ハ）に移された。
2. 津軽と畿内をむすぶ日本海交易は14世紀にはすでに行われていたが、やがて本州から、アイヌが独自の文化を築いていた蝦夷ヶ島南部に進出する人々もいた。かれらは和人といわれた。和人たちは、蝦夷ヶ島南部各地の海岸に港（湊）を設け、土塁や空壕に囲まれた小さな城砦である館（道南十二館）を建設して、津軽地方の豪族であった安藤²⁾（安東）氏の支配の下で勢力を伸ばした。それらの館の1つである志苔館³⁾の近くからは、中国銭37万枚以上が出土しており、14世紀末から15世紀初め頃⁴⁾におけるこの地域の経済的繁栄を物語っている。

しかし、和人の蝦夷ヶ島への進出は、漁労や狩猟、交易などを生業としてきたアイヌを徐々に圧迫した。そのためアイヌは、1457年、大首長である（ニ）を中心に蜂起し、道南十二館のうち茂別館と花沢館を除いて攻め落した。この蜂起⁵⁾の鎮圧を契機として、蠣崎氏は勢力を拡大し、松前に拠点を築いてアイヌとの交易権を掌握するとともに、後に蠣崎氏から松前氏に改姓した。

松前氏は、徳川家康によってアイヌとの交易独占権を付与され、藩制を敷いて松前藩を形成すると、アイヌ交易や港の運営を主たる財源として繁栄した。ただし、この繁栄は、アイヌの生活基盤を犠牲にしたものでもあった。松前藩は、和人の住む和人地をアイヌの住む蝦夷地から区分し、蝦夷地に交易場を設けて、アイヌとの交易権を家臣に与えることで主従関係を維持した。この制度は（ホ）制と呼ばれる。

1669年には、松前藩の圧制に対する不満から、近世最大のアイヌの抵抗となる（ヘ）の蜂起が起こった。しかし、蜂起したアイヌは津軽藩の協力を受けた松前藩の勢力の前に敗れ、アイヌは松前藩への従属をいっそう強めた。18世紀末になると、江戸幕府は蝦夷地海防の強化を各藩に求めるとともに、19世紀初頭⁶⁾には、幕府が蝦夷地すべてを直轄地化して、蝦夷地の開拓を進めた。

こうした蝦夷地開拓の動向は、明治以降にも引き継がれる。明治政府は、1869年に開⁷⁾

拓使を設けてその本庁を東京に設置し、蝦夷地を北海道と改称した。続いて屯田兵の設置を決定し、秩禄処分⁸⁾によって生活基盤を失った士族を屯田兵として北海道に送り込んだ。開拓使は後に廃され、1886年に北海道庁が設けられた。他方、こうした開発の裏で、アイヌは伝統的な生活や文化を失っていった⁹⁾。明治政府は、1899年に(ト)を制定し、土地を与えて農業に従事させ、生活を保障しようとしたが、実際には開拓使以来の同化政策が推し進められた。こうした政策は、1997年に実施された(ト)の廃止とアイヌ文化振興法の制定により転換された。

3. 貝塚文化と呼ばれる食料採取文化が続いていた琉球では、その後、農耕が始まり、集落や聖地からなるグスクが各地に形成されて、12世紀頃にはグスク時代をむかえた。グスクの指導者は(チ)と呼ばれるようになり、琉球各地に出現して群雄割拠の状態にあったが、やがて北山・中山・南山の3つの勢力(三山)に統合された。この三山割拠状態を終結し、統一政権を樹立して1429年に琉球王国を作り上げたのは、中山王の(リ)である。当時の琉球王国は、明の海禁政策のもと、日本をはじめ、東アジアや東南アジア諸国の間での中継貿易を通して繁栄した。

琉球王国の東アジアにおける位置付けは、1609年の薩摩藩による軍事的征服によって変化した。江戸幕府は、薩摩藩による琉球支配¹⁰⁾を認めるものの、中国(明のちに清)への朝貢国としての地位は存続させた。そのため、江戸時代以来、琉球王国は事実上薩摩藩に支配されながら、名目上は中国を宗主国とする両属関係¹¹⁾にあった。中国との間では朝貢関係を維持する一方、江戸幕府との間では、琉球国王の代がわりごとに(ヌ)を、江戸幕府の将軍の代がわりごとに(ル)を江戸に送ることが慣例となり、ペリ-来航の直前まで続いた。また、薩摩藩は琉球にも検地を行い、石高制による支配を実施するとともに、通商交易権も掌握した。

明治時代に入ると、政府は清と薩摩の双方と両属関係にあった琉球に対して、明確に日本領とする方針をとった。明治政府は、廃藩置県により琉球を鹿児島県に編入したが、その翌年1872年には琉球国王を藩王とし¹²⁾、改めて琉球藩を置く旨を一方的に琉球王国に通告した¹³⁾。また、台湾に漂着した琉球漁民が台湾先住民に殺害された琉球漂流民殺害事件を理由に、1874年に明治政府は台湾に出兵し、琉球が日本領であることを清に示した。続いて1879年には、琉球藩を廃して沖縄県を設置した。琉球はこのように、徐々に日本の国家体制に組み込まれていったが、他方で旧来の土地制度・租税制度¹⁴⁾が温存され、参政権が付与されないなど、制度改革は遅れた。

A. 文中の空所(イ)～(ル)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

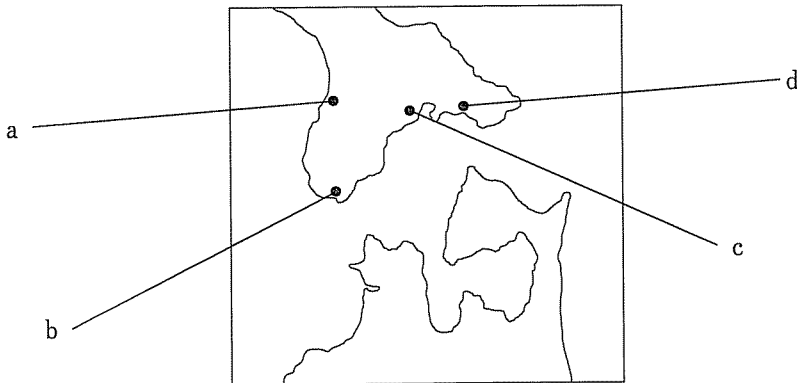
B. 文中の下線部1)～14)にそれぞれ対応する次の問1～14に答えよ。

1. この人物に関する記述として正しいのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 一部の地方を除き公民からの徴兵や軍団を廃止し、健児を採用して国府などの守備にあたらせた
- b. 勘解由使など法令外の官職が増加し地方政治が混乱していたことから、政治制度を整理して地方政治の改革に尽力した
- c. 徳政論争（相論）と呼ばれる議論に際し、藤原緒嗣の建議を受け入れ、蝦夷の鎮圧に注力した
- d. 藤原種継の暗殺を受け、794年に平城京から平安京に遷都した

2. これが岩木川の河口部に置いた拠点はどこか。その地名をしるせ。

3. 次の図は、道南十二館の一部の場所を示したものである。このうち、志苔館はどれか。次の図中のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。



4. この時期に関する日本と中国との関係の記述として正しくないのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 足利義満は祖阿を正使、肥富を副使とする遣明船を派遣し、明と国交を開いた
- b. 応仁・文明の乱以降、室町幕府の権威が低下し、貿易の実権が堺商人と結んだ大内氏と博多商人と結んだ細川氏の手に移った
- c. 日明貿易においては、日本からは刀剣・屏風・銅などが輸出され、中国からは銅銭・生糸・陶磁器などが輸入された
- d. 日明貿易は、朝貢貿易の形式を取らねばならなかったため、4代将軍足利義持はそれに反対してこれを一時中止した

5. これを中心に行った人物は、道南十二館の1つである花沢館主の蠣崎氏を継承し、勝山館を築いた。この人物は誰か。その名をしるせ。
6. この時期に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. クナシリ・メナシの蜂起が起こった
 - b. 幕府は近藤重蔵らを択捉島に派遣し、「大日本恵登呂府」の標柱を立てさせた
 - c. ロシア使節ラクスマンが根室に来航した
 - d. ロシア使節レザノフが長崎に来航した
7. この機関の長官をつとめた人物はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 井上馨
 - b. 黒田清隆
 - c. 五代友厚
 - d. 松方正義
8. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 家禄と賞典禄をあわせて秩禄と呼んだ
 - b. 秩禄の支出は国の総支出の6割を超えた
 - c. これが実施された同年に、廢刀令が公布された
 - d. 秩禄が全廢され、金禄公債証書が発行された
9. これに関連する次の文 i・ii について、その正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- i. これの設置と同時に北海道全域に徴兵制が施行された
 - ii. 函館・札幌・釧路の3県の廢止後に、これが設置された
- a. i : 正 ii : 正
 - b. i : 正 ii : 誤
 - c. i : 誤 ii : 正
 - d. i : 誤 ii : 誤
10. この時の薩摩藩主は誰か。その名をしるせ。

11. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 江戸幕府は、将軍および国王の代わりに琉球から送られる使節について、琉球風の服装・髪型を改めさせ、日本風の服装・髪型を用いさせた
 - b. 薩摩藩は琉球に対して、黒砂糖や中国との朝貢貿易で取得した産物などの上納を求めた
 - c. 薩摩藩の琉球支配に伴い、琉球での農業生産が奨励されたため、琉球経済は中継貿易型から農業型に変貌した
 - d. 中国への朝貢では、琉球使節は福建の港から上陸し、その後陸路北京に向かった
12. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 旧大名である知藩事は罷免されて、旧領地への帰還を命じられた
 - b. これにより、全国の藩は1871年に 1 道 3 府 43 県に整理された
 - c. これにより、中央政府が派遣する府知事・県令が地方行政に当たるようになった
 - d. これの後の官制改革により、太政官は左院と右院の二院制となった
13. この時の琉球国王は誰か。その名をしるせ。
14. これに関連して、参政権獲得運動などを推し進めた人物はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 謝花昇
 - b. 奈良原繁
 - c. 土方与志
 - d. 屋良朝苗

II. 次の文1～4を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 江戸幕府は、17世紀半ばまでに、段階を追ってキリスト教禁止を徹底させていくとともに、対外貿易を「四つの口」に限定して¹⁾、幕府が統括するという体制を確立させた。「四つの口」のうち、対馬は朝鮮使節の来日する地となり、長崎は、中国船やオランダ船が来航する地となった。長崎での貿易額は、明清交替の時期も経て、増加していった²⁾が、幕府は輸入増加による銀の流出をおさえるため、貿易額の制限を設定するなど管理を強化し、1685年には、中断していた（イ）制（度）を復活させた。

幕府は、貿易を管理・統制するだけでなく、海外情報の把握と統制も行い、オランダ風説書や、唐船風説書などによる海外情報把握が行われた。また、18世紀に入ると、（ロ）が、密航してきた宣教師シドッチを尋問した知識をもとに、『西洋紀聞』を著すなど、海外の学術・知識の吸収も限定的ながら進められ、将軍徳川吉宗の時に漢訳洋書の輸入制限がゆるめられてからは、蘭学が発達することとなった。

海外情勢の把握につとめる幕府は、アヘン戦争の状況³⁾、ペリーの来航も把握していたと言われるが、オランダ国王の「開国」勧告が、将軍（ハ）に向けて送られてきた際にも、幕府はこの勧告を拒絶する返答を行った。幕府が恐れていたのは、幕府の統制の及ばない⁴⁾ところでの日本人と外国人との接触であった。19世紀半ば、欧米列強に対する開港と貿易が開始され、ほどなく江戸幕府は崩壊した。しかし、明治時代に入っても外国人に対する内地雑居は認められず、居留地が廃止され、外国人に内地雑居の許可が出たのは1899年のこと⁵⁾であった。

2. 江戸時代の海外情報は、船便によってもたらされていたが、やがて海底電線による電信、そして無線による電信が海外情報を日本に伝えるようになっていった。1871年には、長崎と海外を結ぶ海底電線が敷設されて運用が始まった⁶⁾。無線電信についても、通信省や海軍で研究と実験が進められた。日露戦争における日本海海戦の勝利は、無線電信の活用によるものとして知られている。明治政府、そして軍部は、このように情報伝達技術の研究と活用を進める一方で、日露戦争に関して厳しい報道管制を敷いた。日本軍の苦戦の情報を知らされていなかった国民が、ポーツマス条約における賠償金のない講和⁷⁾に猛反対した背景には、報道管制という要因があったことも見落とせない。

3. 政府批判の記事を取り締まることは、議院^{ざんぽうりつ}・新聞紙条例の制定によっても既に行われていたが、言論や思想の取り締まりを行うために、日清戦争と日露戦争の戦間期には

(二) 内閣のもと、軍関係の情報漏洩に対する罰則を規定する軍機保護法や、労働運動や社会主義運動を取り締まりの対象とする治安警察法が制定された。さらに、1925年に制定された治安維持法では「国体ヲ変革シ又ハ(ホ)制度ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シ又ハ情ヲ知リテ之ニ加入シタル者ハ十年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ処ス」ことが規定され、1928年の三・一五事件の後に改められた治安維持法では、最高刑として死刑が導入された。また、三・一五事件で多数の大学生が逮捕されたことを受けて、文部省などは学生の思想取り締まりを強化するとともに、大学における学問・教育活動の取り締まりにも本格的に乗り出していった。⁸⁾

このような政府を批判する言論や思想への取り締まりが強化されるとともに、事実を隠す情報統制や虚偽の情報を流す情報操作が、1931年の満州事変勃発以降の状況の中で一層激しくなっていた。⁹⁾ 満州事変のきっかけとなった(ヘ)事件について、関東軍の陰謀によって引き起こされたにもかかわらず、中国側からの攻撃がきっかけであるという虚偽の情報が流されたことが知られているが、政府や軍部による情報統制や情報操作は、この1930年代以降、急速に強められていった。日中戦争、アジア太平洋戦争へと進み、戦時体制が作られる中で、情報統制・操作は、経済統制とともに激しさを増していった。¹⁰⁾ アジア太平洋戦争では、日本軍の「戦果」についての情報操作が加速化し、戦争の実際の展開状況と日本において報道される内容に著しい懸隔が生じていった。¹¹⁾

4. 日本の敗戦後、GHQはプレス=コード、ラジオ=コードを出して占領政策への批判を統制する体制を作った。その一方、1945年10月、GHQは治安維持法の廃止や特別高等警察の廃止、政治犯の即時釈放を指令した。¹³⁾ 連合国による統治は、実際にはアメリカ合衆国の主導で占領政策が立案・実施されることによって進められ、¹⁴⁾ 中国内戦で共産党の優勢が明らかになるとアメリカは占領政策を転換させて、日本に経済復興と再軍備を強く求めるようになった。占領が終結すると、(ト)内閣は、「血のメーデー事件」を契機に、破壊活動防止法を成立させ、公安調査庁を設置した。そして、1954年に、自衛隊が発足することとなった。

1970年代には(チ)内閣が、防衛費を国民総生産の1%以内に抑制する方針を打ち出したが、1980年代の中曽根康弘内閣は、日米同盟の緊密化を進め、防衛費の増額をはかって東西冷戦における西側の一員としての姿勢を示した。¹⁵⁾ 冷戦の終結後、1991年にアメリカ軍を主力とする多国籍軍によって(リ)戦争が引き起こされた。日本はアメリカから「国際貢献」をせまられる中、PKO協力を成立させ、以後、自衛隊の海外派遣が行われるようになった。2001年4月から施行されてきた情報公開法は、国民主¹⁶⁾

権の理念にのっとることを掲げているものの、外交、防衛などについて行政機関の長の判断によって例外的に情報を不開示にすることができるとしており、様々な限界が生じるに至っている。情報が政府によって独占的に利用されたり、隠されたりすることなく、国民が生きていくために必要な情報公開が保障されることが喫緊の課題となっている。

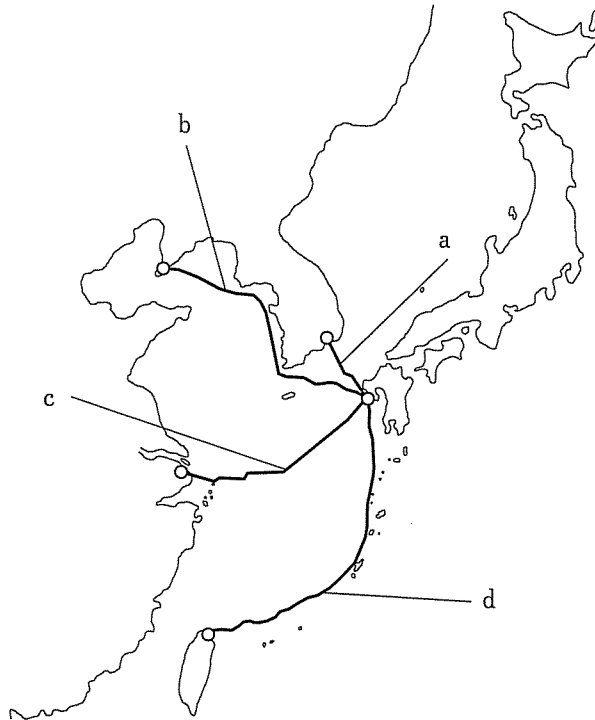
A. 文中の空所(イ)～(リ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～16)にそれぞれ対応する次の問 1～16に答えよ。

1. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 島原・天草一揆が起こったことを受けて、幕府は1639年、スペイン船の来航を禁止した
 - b. 朱印船を利用した宣教師の密航が頻発したことを受け、1633年、幕府は朱印船に長崎奉行が発行した奉書を携行することを義務づけた
 - c. 1614年、キリシタン大名の高山右近が追放されバタヴィアで死んだ
 - d. 1622年、長崎で宣教師・信者らが処刑される元和大殉教が起こった
2. 江戸時代のこれに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. この使節が通信使と呼ばれるようになってから、基本的に朝鮮王朝の国王の代がわりごとに、派遣された
 - b. 最初の3回の使節は、壬辰・丁酉倭乱で捕虜となった者を連れ帰る目的の回答兼刷還使として朝鮮から派遣された
 - c. 12回目の使節は、江戸で国書の交換を行った後、日光東照宮への参詣も行った
 - d. 宗氏は、漢城に設置された倭館において、この使節への対応や朝鮮との貿易を行った
3. この過程で、『蘭学階梯』という蘭学の入門書を著し、江戸に芝蘭堂を開いて多くの門人を育てた医師で蘭学者は誰か。その名をしるせ。
4. この返答において、幕府は、朝鮮と琉球を「通信」の国と位置づけていたが、オランダと中国(清)は何の国と位置づけていたか。漢字2字でしるせ。

5. これを内容として含んでいた条約で、1894年に最初に締結された条約は何か。その名をしるせ。

6. この電線はどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。



7. これに関する記述として正しくないものはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. アメリカ合衆国大統領セオドア＝ローズヴェルトが講和を斡旋した
- b. 日本首席全権陸奥宗光とロシア首席全権ウィッテが交渉した
- c. ロシアは日本に対して、韓国における日本の指導権を認めた
- d. ロシアは日本に対して、清国の旅順・大連の租借権と長春以南の鉄道の権利を譲った

8. これに関する出来事 a～dのうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 貴族院で美濃部達吉の憲法学説が反国体的であると非難される天皇機関説事件が起こった
 - b. 京都帝国大学教授滝川幸辰の刑法学説が非難され、休職処分を受けた
 - c. 東京帝国大学教授矢内原忠雄が、政府の大陸政策を批判したことで大学を追われた
 - d. 早稲田大学教授津田左右吉の、厳密な文献批判による記紀神話の作為を指摘した著書が発禁となった
9. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. この勃発を契機に、第 2 次近衛文麿内閣は東亜新秩序建設の声明を出した
 - b. この勃発を契機に、立憲政友会の犬養毅内閣が日満議定書を取りかわして満州国を承認した
 - c. 立憲政友会の田中義一内閣は、この勃発の年のうちに塘沽停戦協定を結んだ
 - d. 立憲民政党の第 2 次若槻礼次郎内閣は不拡大方針をとらえた
10. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 関東都督府が関東庁に改組された際に、陸軍部が独立して関東軍となった
 - b. 山東半島租借地と満鉄沿線の守備を任務としたが、大陸進出の急先鋒となった
 - c. 1928年、張作霖を奉天郊外で列車ごと爆破して殺害する事件を起こした
 - d. 1939年、満州国とモンゴル人民共和国との国境のノモンハンで、ソ連軍・モンゴル軍と衝突して大敗した
11. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 国家総動員法に基づき価格等統制令が出され、公定価格が定められた
 - b. 国家総動員法に基づき企画院が設置され、物資動員計画が策定された
 - c. 国家総動員法に基づき重要産業統制法が制定され、カルテルが助長された
 - d. 国家総動員法に基づき1940年に米の配給制が開始され、翌年に砂糖・マッチなどの消費を制限する切符制が開始された

